

中央公民館 大栄分館新築工事 ニュース

VOL.
05
2026年10月

開館準備委員会より一言 「建物の表情が見え始め、内外装・設備工事が本格化！」

皆さんこんにちは！朝晩はすっかり秋めいて過ごしやすい季節となりましたが、現場では日々の安全確認と体調管理を徹底し、安全第一で作業を進めています。9月は床のコンクリート打設や屋根工事、設備配線などが進み、建物の基本構造が着々と整ってまいりました。10月は太陽光パネル設置をはじめ、外壁や内装工事が展開していきますので、引き続き見守ってください。



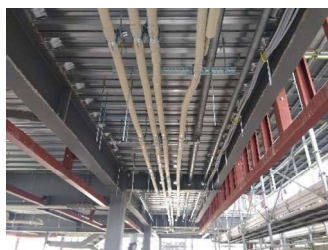
外周柵に可愛いイラストが増えてにぎやかになりました。

先月の進捗 9月はこれをやりました！

9月は、建物の土台となる「1階・2階の土間／床コンクリート打ち」を無事に完了しました。また、雨風を防ぐための「屋根工事」や「外壁の取付け」を進めるとともに、建物内部では電気・空調・換気設備の「配線・配管作業」に着手し、建物としての機能を少しずつ吹き込んでいます。



床のコンクリート打設完了



設備工事の様子

今月(10月)の予定:外も中も工事が本格化！

10月は屋根工事が無事に完了し、環境に配慮した「太陽光パネルの設置作業」が始まります。内部では配線・配管作業を継続し、いよいよ内壁の内装工事にも着手し、月末には、館内のバリアフリー化を支える「エレベーターの設置作業」を予定しています。

🎁 お知らせ:新しい大栄分館の「愛称町民投票」を実施中！(10月31日まで)

たくさんのご応募の中から選ばれた、素敵な10点の候補が勢ぞろい！あなたの“これだ”とおもう愛称に、ぜひ1票を届けてください。スマホでサクッと投票OK！中央公民館に設置してある投票箱からもご参加いただけます。

現場の工夫

高所・揚重作業の安全徹底(安全第一) 屋根上での太陽光パネル設置作業や外壁サイディング工事、エレベーター機器の搬入・設置など、高所作業や重量物を取り扱う作業が増えます。作業員同士の声掛け確認とフルハーネスの着用を徹底し、無事故・無災害で作業を進めます。

防水性能と仕上がり精度の確保(品質管理) 外壁のサイディング施工や窓枠周りでは、将来の雨漏りを防ぐための防水処理を厳しくチェックします。また、これから本格化する内装工事と設備工事で設置する機器がスムーズに納まるよう、ミリ単位の施工精度を保ちながら進めていきます。



「ZEB特集」

VOL.02でも少しご紹介しましたが、新しい大栄分館は環境にやさしい「ZEB」建築です。今月から屋根に太陽光パネルの設置が始まるので、ポイントを分かりやすくご紹介します！

■ ZEB(ゼブ)とは？

- ・使うエネルギーを減らし(省エネ)、太陽光で電気をつくる(創エネ)ことで、年間のエネルギー消費量「実質ゼロ」を目指す建物です。
- ・省エネの工夫: 高断熱材や複層ガラス、高効率LED・空調で電気の無駄を徹底カット。
- ・創エネの工夫: 今月から設置が始まる「太陽光パネル」で自家発電を行います。

★ここがポイント！

- ① 環境保護: CO2削減で地球温暖化防止に貢献
- ② 災害対応: 停電時も太陽光発電で避難所の電源を確保
- ③ 環境学習: エコな取組を身近に学べる地域の拠点へ



最高ランクのZEB認証を取得しました。

中央公民館大栄分館開館準備委員会